

市町の令和 2 年度 of 取組 of 実施状況及び
令和 3 年度 of 取組等について

【広島市】〔資料1の再掲〕

行動目標	取組内容	令和2年度の実施状況	令和3年度の実施状況
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市HP、市政出前講座、講演会・研修会等により、災害に関する一般知識や平素からの備えについて周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種広報媒体により災害に関する一般知識や備え等を広報する。〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報の入手方法の周知 ○ 広島市防災情報メールの登録促進 ○ 緊急速報メールの活用の周知 ○ 防災受信機の利用促進 ○ 防災ライブカメラの設置補助 ○ 避難誘導アプリの周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島市HP、SNS、市政出前講座、講演会・研修会、デジタルサイネージ及びポスター掲示等により周知し、災害の危険性を察知する手段を確保するための支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報の入手方法の周知〔継続〕 ○ 広島市防災情報メールの登録促進〔継続〕 ○ 緊急速報メールの活用の周知〔継続〕 ○ 防災受信機の利用促進〔継続〕 ○ 防災ライブカメラの設置補助〔継続〕 ○ 避難誘導アプリの周知〔継続〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助 ○ 地域独自の防災マップ「わがまち防災マップ」の作成支援 ○ 避難誘導アプリの周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練の実施に係る補助金を交付する制度を設け、自主防災組織が効果的な訓練を実施できるよう支援した。 ○ 地域の危険性を自ら確認し、災害に備えることのできる「わがまち防災マップ」の作成を支援した。 ○ 避難誘導アプリの周知のため、公共施設やサービスエリア等へリーフレット等を設置し、市立小学校、中学校、高校の全児童、全生徒へチラシを配布するとともに、バスセンターやシャレオ、JR西日本、アストラムラインの駅にポスターを掲示した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練に対する補助〔継続〕 ○ 地域独自の防災マップ「わがまち防災マップ」の作成支援〔継続〕 ○ 避難誘導アプリの周知〔継続〕

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災講演会や研修会等の開催に対する支援 ○ 講演会・研修会・市政出前講座の開催 ○ 災害を追体験できる取組の推進 ○ こどもを対象とした防災体験学習の実施 ○ 普及啓発冊子「たちまち防災」を活用し、地域防災リーダーが研修を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災まちづくり事業により、広島市内各地で実施される防災講演会や研修会、体験学習に対する支援を実施（講師謝礼金、資機材の購入費用、設備の借り上げ費用等） ○ 「たちまち防災」※を活用した研修を地域防災リーダーが実施した。※たちまち防災配布数～約 20,000 部 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災講演会や研修会等の開催に対する支援 [継続] ○ 講演会・研修会・市政出前講座の開催 [継続] ○ 災害を追体験できる取組の推進 [継続] ○ こどもを対象とした防災体験学習の実施 [継続] ○ 普及啓発冊子「たちまち防災」を活用し、地域防災リーダーが研修を実施する。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーの養成事業の実施 ○ 企業や各種団体が開催する防災イベントと連携し、日頃からの備えを啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度に引き続き、防災士養成講座を実施した（養成数 101 名） ※第一回講座実施日（11/28.29） ※第二回については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期（R3.5 月以降開催予定） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーの養成事業の実施 [継続] ○ 企業や各種団体が開催する防災イベントと連携し、日頃からの備えを啓発 [継続]

【呉市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害ハザードマップ（川尻地区）の作成，配布及びホームページへの掲載 ○ 洪水ハザードマップ（野呂川（安浦地区））の作成，配布及びホームページへの掲載 ○ 高潮ハザードマップ（呉市全域）の作成，配布及びホームページへの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害ハザードマップ（川尻地区）を令和2年度中に作成し，令和3年度初旬に対象地区の自治会を通して各戸配布するとともに，ホームページへ掲載する予定。 ○ 洪水ハザードマップ（野呂川（安浦地区））と高潮ハザードマップ（呉市全域）の作成，配布及びホームページ掲載の実施は，令和3年度に持ち越し。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ WEB版ハザードマップの構築し，ホームページで展開。[新規] ○ 洪水ハザードマップ（野呂川，二河川）の作成，配布及びホームページへの掲載。[継続] ○ 高潮ハザードマップ（呉市全域）の作成，配布及びホームページへの掲載。[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災情報メールへの登録推進を継続 ○ 防災行政無線難聴地区調査の継続 ○ 避難勧告等や気象情報等の入手方法の周知 ○ 防災研修，出前講座，イベント等の機会を利用した避難情報の入手方法の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災情報メール，一斉電話伝達サービスへの登録推進を継続 [継続] ○ 防災行政無線難聴地区調査の継続 [継続] ○ 避難勧告等や気象情報等の入手方法の周知 [継続] ○ 防災研修，出前講座，イベント等の機会を利用した避難情報の入手方法の周知 [継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内全域での一斉避難訓練を実施 ○ 地域が主体となった避難訓練の実施を継続 ○ 各自治会・自主防災組織での避難訓練・まちあるき点検等により，避難行動の確認等を促進 ○ 防災研修，出前講座，防災訓練等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難，高台避難等））や危険を感じた時は避難勧告等の有無にかかわらず，避難行動を行うことの重要性について周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，市内全域での一斉避難訓練をサイレン吹鳴訓練に切り替えて実施。 ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内全域での一斉避難訓練を実施。[継続] ○ 地域が主体となった避難訓練の実施を継続 [継続]。 ○ 各自治会・自主防災組織での避難訓練・まちあるき点検等により，避難行動の確認等を促進。[継続] ○ 防災研修，出前講座，防災訓練等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難，高台避難等））や危険を感じた時は避難勧告等の有無にかかわらず，避難行動を行うことの重要性について周知。[継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災教室，出前講座，住民説明会，防災訓練等で実施し，防災意識の高揚を促進 ○ 学校で防災に関する教育活動を実施 ○ 防災リーダー対象の避難所運営ゲームの実施。 ○ 総合防災訓練の実施。 ・住民，企業，防災関係機関が一体となって，災害を想定した実践的な訓練を実施 ・各種体験や展示コーナーを設置 ○ 国際交流フェスでの防災関係ブースを設置 ○ KURE 防災かいぎのイベントで防災関係のブースを設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，避難所運営ゲーム中止。 ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため，総合防災訓練中止。 ○ 国際交流フェスで防災関係ブースを設置。 ○ KURE 防災かいぎに参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災教室，出前講座，住民説明会，防災訓練等で実施し，防災意識の高揚を促進。[継続] ○ 学校で防災に関する教育活動を実施。[継続] ○ 総合防災訓練の実施。住民，企業，防災関係機関が一体となって，災害を想定した実践的な訓練を実施し，会場では各種体験や展示コーナーを設置。[継続] ○ 国際交流フェスでの防災関係ブースを設置 [継続] ○ KURE 防災かいぎのイベントで防災関係のブースを設置 [継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災研修，出前講座，防災訓練等で，避難の方法の事前確認や，非常持ち出し品，備蓄品の用意などについて周知 ○ 防災リーダーの養成を継続 ○ 自主防災組織の結成促進と活動の活性化を図る。 ○ 備蓄物資の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 継続実施中 ○ 投光器，発電機等を購入。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災研修，出前講座，防災訓練等で，避難の方法の事前確認や，非常持ち出し品，備蓄品の用意などについて周知。[継続] ○ 防災リーダーの養成を継続 [継続]。 ○ 自主防災組織の結成促進と活動の活性化を図る。[継続] ○ 災害備蓄品の充実を図る。[継続]

【竹原市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や市広報誌、ハザードマップ等を通じて、災害の基礎知識、身の周りの災害危険箇所や状況に応じた避難経路及び避難場所等を共有（※コロナ禍への対応を含む） ○ ハザードマップ地域説明会により発災時の各地域におけるハザードマップの利活用方法の講習 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や市広報誌等を通じて、土砂災害警戒区域や浸水想定区域を周知し、避難経路及び避難場所等を確認するよう啓発した。（※コロナ禍の避難所対応を含む） ○ 災害図上訓練 DIG 研修時などに市防災ハザードマップを配布し、利活用方法を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や市広報誌、ハザードマップ等を通じて、災害の基礎知識、身の周りの災害危険箇所や状況に応じた避難経路及び避難場所等の啓発〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の避難行動の判断材料となる気象情報や河川情報の内容、取るべき行動、情報の入手手段について、出前講座等の機会を捉えて市民へ周知 ○ ハザードマップを通じて、防災情報の入手方法の知識の普及 ○ 梅雨や台風時期前に広報誌や地元ケーブルテレビにて災害の前兆などの話題を取り上げて注意喚起を図るとともに、メールサービス、SNSや屋外拡声器等を使用した防災情報の積極的な発信 ○ 防災情報を迅速的確に伝達できるよう告知放送設備の円滑な運営 ○ メール配信サービス及び防災情報電話の登録促進 ○ 自治会長のメール配信サービス及び防災情報電話の登録拡充による連絡体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種情報の入手手段、災害毎のとりべき行動、警戒レベルを用いた避難情報の発令等を市HP、広報誌及び出前講座等の機会を捉えて市民へ周知した。 ○ 梅雨や台風時期前に広報誌やケーブルテレビにて災害の前兆などの話題を取り上げて注意喚起を図った。また、気象情報や避難情報については、メール配信サービスや屋外拡声器の他に車両広報やSNS、HPにより積極的に情報発信した。 ○ 屋外拡声器やメール配信サービスに加え、自動音声電話での情報伝達者の登録拡充により連絡体制を強化し、伝達訓練を行い運用を確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の避難行動の判断材料となる気象情報や河川情報の内容、取るべき行動、情報の入手手段について、出前講座等の機会を捉えて市民へ周知〔継続〕 ○ ハザードマップ等を通じて、防災情報の入手方法の知識の普及〔継続〕 ○ 梅雨や台風時期前に広報誌や地元ケーブルテレビにて災害の前兆などの話題を取り上げて注意喚起を図るとともに、メールサービス、SNSや屋外拡声器等を使用した防災情報の積極的な発信〔継続〕 ○ 防災情報を迅速的確に伝達できるよう告知放送設備、自動音声電話の円滑な運営〔継続〕 ○ メール配信サービスの促進〔継続〕

<p>行動する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市総合防災訓練, 各地域の住民自治組織による地震や風水害を想定した実践訓練を消防機関と連携して実施 ○ 半固定化している訓練参加者の若年層(中学生等)の増加。 ○ 地域特性を踏まえた防災訓練の実施を助言 ○ 自治会等を中心に避難訓練やまち歩きによる防災マップの作成, 各戸への配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市総合防災訓練等の中止 ○ 広島県「避難の呼びかけ体制づくり支援事業」を推進し, 市内11の自治会において住民や高齢者等への情報伝達や支援等の実践訓練を実施した。 ○ 避難行動要支援者(個別計画含む)対策に着手 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市総合防災訓練, 住民自治組織毎に地震や風水害を想定した実践訓練を関係団体と連携して実施 [継続] ○ 半固定化している訓練参加者の若年層(中学生等)への参加啓発 [継続] ○ 地域特性を踏まえた呼びかけ避難の伝達訓練等の実施 [継続] ○ 自治会等を中心に避難訓練やまち歩きによる地区防災マップの作成, 各戸への配布 [継続]
<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種団体等への出前講座の実施, 住民自治組織への広島県自主防災アドバイザー派遣による災害図上訓練DIGを実施 ○ 防災リーダー等を対象とした「防災リーダー研修」を開催 ○ 広島県自主防災アドバイザーを通じて, 教育委員会の防災担当教職員への研修, 児童等への防災学習等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内17の住民自治組織の役員が参加して, 「自主防災組織等による避難の呼びかけ体制づくりセミナー」を7月と8月の2回に分けて開催した。 ○ 令和3年11月8日に70名が参加し, 「竹原市地域防災リーダー研修会」を実施した。新たに16名をリーダーとして認定 ○ 災害伝承10年プロジェクト防災講演会を令和3年2月27日に開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種団体等への出前講座の実施, 広島県自主防災アドバイザー派遣による講演, 災害図上訓練を実施 [継続] ○ 竹原市地域防災リーダー研修会の実施 [継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ あらゆる機会を捉えて, 備蓄物資(ローリング)や非常持出品の啓発 ○ 市としても非常食・飲料水, 毛布等の備蓄を推進するとともに, 備蓄箇所を増加 ○ 避難行動要支援者の避難対策, 有事の際の連絡体制の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 研修会等の機会を捉えて, ひろしまマイタイムラインの作成を推進した。 ○ 梅雨や台風時期前に広報誌にて, 各家庭において災害用備蓄を行うよう周知するとともに, 市として計画的に非常食・飲料水, 毛布等を整備し避難所へ配置した。 ○ 避難行動要支援者の避難対策(個別計画)に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ あらゆる機会を捉えて, 備蓄物資(ローリング)や非常持出品の啓発 [継続] ○ 市としても非常食・飲料水, 毛布等の備蓄を推進するとともに, 備蓄箇所を増加 [継続] ○ 避難行動要支援者の避難対策, 有事の際の連絡体制の促進 [継続]

【三原市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂HM印刷 ○ まちなか防災標識の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂HM印刷 R2完了⇒WEB版ハザードマップに引継 ○ まちなか防災標識の設置 R3完了予定 ○ 三原市防災ネットワーク主催防災講演会 1月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合ハザードマップ（Web版）の周知・啓発〔新規〕 ○ まちなか防災標識の設置〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三原市メール配信システムでの災害情報等の周知継続 ○ FM告知端末を配付継続 ○ コミュニティFM放送局の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三原市メール配信システムでの災害情報等の周知継続 出前講座等により三原市メール配信システムの登録を促した。 ○ FM告知端末を配付継続 ○ コミュニティFM放送局の活用 年48週の防災啓発番組、災害時の緊急放送の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三原市メール配信システムでの災害情報等の周知〔継続〕 ○ FM告知端末を配付〔継続〕 ○ コミュニティFM放送局の活用〔継続〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等による防災訓練支援 ○ 住民参加型の防災体験を計画し、3月に実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等による防災訓練支援 出前講座 40回 訓練支援 7組織 ○ 三原市防災ネットワーク主催防災体験会 9月実施 ○ 市民防災訓練（シェイクアウト訓練） 3月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等による防災訓練支援〔継続〕 ○ 住民参加型の防災体験を実施〔継続〕

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー養成講座の実施 ○ 自主防災組織・町内会等への出前講座の実施継続（三原市防災士ネットワークと共同で実施） ○ 防災講演会の計画1月31日に実施予定 ○ 自主防災組織への情報提供として1月16日に防災研修会実施予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー養成講座 12月実施 ○ 出前講座実施 40回 ○ 防災講演会実施 1月 ○ 防災研修会 中止 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災リーダー養成講座の実施〔継続〕 ○ 自主防災組織・町内会等への出前講座の実施〔継続〕（三原市防災士ネットワークと共同で実施） ○ 防災講演会の計画実施〔継続〕
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への支援の継続 ○ 地域防災リーダー養成講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への支援の継続 ○ 地域防災リーダー養成講座 12月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への支援の〔継続〕 ○ 地域防災リーダー養成講座の実施〔継続〕

【尾道市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしのガイドブックに掲載している防災マップにより、転入者に対して市内の災害危険箇所、避難場所等を周知 ○ 市民を対象に災害の基礎知識と防災対策についての防災出前講座を実施する。 ○ 地域住民が主体となって、地域の災害危険場所や避難所、避難経路等を記した地図を作成し、防災情報を共有することで、災害時の速やかな避難行動の促進を目指す。 ○ 土砂災害危険区域の指定等に合わせ総合防災マップを更新し、全戸配布することにより、市民に危険箇所の認識を深めていただき、避難行動の促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記の取組を実施 ○ 左記の取組を実施 ・22 団体, 845 名を対象に実施 (R3.2 月末現在) ○ 今年度 6 団体が作成 (R3.2 月末現在) ○ 防災マップを令和 3 年 3 月全戸配布予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 暮らしのガイドブックに掲載している防災マップにより、転入者に対して市内の災害危険箇所、避難場所等を周知 [継続] ○ 市民を対象に災害の基礎知識と防災対策についての防災出前講座を実施する。[継続] ○ 地域住民が主体となって、地域の災害危険場所や避難所、避難経路等を記した地図を作成し、防災情報を共有することで、災害時の速やかな避難行動の促進を目指す。[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座、地域の防災訓練、市HP等により「市安全・安心メール」への登録を促進する。 ○ 防災出前講座・市HP等により「市安全・安心メール」「尾道市公式 LINE」への登録促進を継続 ○ 大雨や台風接近により、災害の発生が見込まれる際に、気象情報や避難情報等を伝達する。 ○ 市全体に迅速かつ確実に防災情報を伝達するシステムを整備するため、送配信局を整備し、希望者に対し、戸別受信機を配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記の取組を実施中 ・登録制メール登録者 6,602 人 (R3.1 月末現在) ○ 左記の取組を実施 ・LINE 登録者が 31,545 人 (R3.1 月末現在) ○ 左記の取組を実施中 ○ 左記の取組を実施中 (令和 3 年 6 月頃希望者に無償貸与予定) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座、地域の防災訓練、市ホームページ等により「市安全・安心メール」「尾道市公式 LINE」「戸別受信機」「防災アプリ」「ツイッター」等のいずれかの防災情報伝達手段への登録を促進。[継続] ○ 大雨や台風接近により、災害の発生が見込まれる際に、気象情報や避難情報等を伝達する。[継続] ○ 市全体に迅速かつ確実に防災情報を伝達するため、希望者に対し、戸別受信機を配布し避難情報等を伝達する。[新規]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座等で自助・共助の重要性と自主的な避難行動の必要性を周知 ○ 避難行動要支援者名簿の作成・更新を実施 ○ 避難行動の必要性の周知と避難行動の実践を目的に市全域で一斉避難訓練を実施した。 ○ 災害時に住民の避難を促すため、地域が所有する身近な集会所等を地域の避難所とすることにより、避難しやすい環境作りを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 取組を継続実施中 ・22 団体, 845 名を対象に実施 (R3.2 月末現在) ○ 左記の取組を実施中 ○ 台風の影響により中止 ○ 左記の取組を実施中 ・6 施設が地域の避難所として市に登録 (R3.2 月末現在) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座等で自助・共助の重要性と自主的な避難行動の必要性を周知。[継続] ○ 避難行動要支援者名簿の作成・更新を実施。[継続] ○ 避難行動の必要性の周知と避難行動の実践を目的に市全域で避難訓練を実施。[継続] ○ 災害時、住民の避難を促すため、地域が所有する身近な集会所等を地域の避難所とすることにより、避難しやすい環境作りを目指す。[継続] ○ 災害時、住民に早めの避難を促すため、日頃から付き合いのある近隣住民同士で避難の呼びかけを開始するタイミングや呼びかけ方法などのルールを決めて、自主防災組織が大雨災害に対して効率的で効果的な呼びかけができるよう推進する。[継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知 ○ ケーブルテレビやエフエムラジオに出演し、災害に対する備えや避難方法など、防災情報の周知 ○ 防災フェアを開催し、起震車体験・消防梯子車搭乗体験・災害車両の展示等を通じて防災意識の高揚を促進 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、地域の防災リーダーを育成 ○ 市民の参加により市全域で防災訓練を実施し、市民の防災意識を高める。 ○ 防災士ネットワーク会員による意見交換会を実施し、地域防災活動の情報共有と取組みの契機づくりを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 取組を継続実施中 ・22 団体、845 名を対象に実施（R3.2 月末現在） ○ 左記の取組を実施中 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ○ 年2回実施し、防災リーダーが 64 名増加（合計 400 名） ○ 台風の影響により中止 ○ 広島気象台に講師を依頼し、防災士ネットワーク会員の研修会を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした防災出前講座を開催し、災害から身を守るために必要な行動を周知。[継続] ○ ケーブルテレビやエフエムラジオに出演し、災害に対する備えや避難方法など、防災情報の周知。[継続] ○ 防災リーダー育成講座を開催し、地域の防災リーダーを育成。[継続] ○ 防災訓練を実施し、市民の防災意識を高める。[継続] ○ 防災士ネットワーク会員による意見交換会を実施し、地域防災活動の情報共有と取組推進を行う。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全市一斉防災訓練をはじめ各地域の防災訓練や複数回開催した防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを認定 ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い、災害時の共助体制を整備 ○ 地域で避難所運営訓練（クロスロードゲーム）を実施し、地域でスムーズな避難所運営ができる体制をつくる。 ※新型コロナウイルス感染症対策を実施できる訓練形式に変更して実施。 ○ 自主防災組織を結成していない自治会等に対して、組織を結成してもらう積極的な働きかけを実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記の取組を実施 ○ 年2回実施し、防災リーダーが 64 名増加（合計 400 名） ○ 1 団体が補助制度を活用し、防災資機材を整備 ○ 地域や小中学校等で避難所運営訓練や災害図上訓練を実施。 ○ 左記の取組を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災訓練や防災出前講座を通じて非常持出品や家具の転倒防止等日頃からの備えを周知。 ○ 防災リーダー育成講座を開催し、新たな防災リーダーを育成。 ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い、災害時の共助体制を整備。 ○ 地域で避難所運営訓練（HUG）を実施し、地域でスムーズな避難所運営ができる体制をつくる。 ○ 自主防災組織を結成していない自治会等に対して、組織を結成してもらう積極的な働きかけを実施。

【福山市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域等が行う出前講座に防災リーダーを派遣し、地域の危険箇所の周知や地域の状況に応じた避難方法などを周知 ○ 地域の防災リーダーを養成するため福山防災大学を実施 ○ 自治会・自主防災組織を対象とした研修会を実施 ○ 災害別のハザードマップや備蓄品等の情報を掲載した「防災ガイドブック」についても引き続き、転入者へ配付する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域等が行う出前講座に防災リーダーを派遣し、地域の危険箇所の周知や地域の状況に応じた避難方法などを周知（2021年1月末までに25件の研修会等にリーダーを派遣） ○ 2020年度福山防災大学は新型コロナウイルス感染症のため中止 ○ 自治会・自主防災組織を対象に、出水期へ備えての活動チェックリストを送付 ○ 「防災ガイドブック」を転入者へ配付 ○ 洪水ハザードマップの作成・周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域等が行う出前講座に防災リーダーを派遣し、地域の危険箇所の周知や地域の状況に応じた避難方法などを周知〔継続〕 ○ 地域の防災リーダーを養成するため福山防災大学を実施〔継続〕 ○ 自治会・自主防災組織を対象とした研修会を実施〔継続〕 ○ 洪水ハザードマップの周知・啓発〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座、出前講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味と、とるべき行動、並びに情報の入手手段について周知 ○ 防災講座、出前講座等により、防災情報メールの登録促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座、出前講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味や、とるべき行動、並びに情報の入手手段について周知 ○ 防災講座、出前講座等により、防災情報メールの登録促進。配信エリアの細分化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座、出前講座等により、避難行動の判断材料となる気象情報、河川情報及び避難情報の意味と、とるべき行動、並びに情報の入手手段について周知〔継続〕 ○ 防災講座、出前講座等により、防災情報メールの登録促進〔継続〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練等により、適切な避難行動の確認などを促進（災害対応訓練、総合防災訓練11月22日） ○ 南海トラフ地震に備えて、地震・津波から市民の生命・身体を守るため、総合防災訓練（地震・津波災害）を実施 ○ 防災講座、出前講座等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難勧告等にかかわらず、避難行動を行うことの周知 ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、学区地区（避難）計画の作成促進など、地域防災活動など活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練等により、適切な避難行動の確認などを促進（災害対応訓練5月20日、総合防災訓練11月22日） ○ 防災講座、出前講座等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難勧告等の有無にかかわらず、避難行動を行うことを周知 ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、学区地区（避難）計画の作成など、地域防災活動の活性化を促進。すべての学区（地区で計画作成が完了（2020年12月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練、避難訓練等により、適切な避難行動の確認などを促進（災害対応訓練2021年11月28日）〔継続〕 ○ 南海トラフ地震に備えて、地震・津波から市民の生命・身体を守るため、総合防災訓練（地震・津波災害）を実施〔継続〕 ○ 防災講座、出前講座等で災害から命を守るために必要な行動（災害の種類に応じた自らの判断による避難行動（垂直避難、高台避難等））や、危険を感じた時は、避難勧告等にかかわらず、避難行動を行うことの周知〔継続〕 ○ 防災リーダー連絡協議会と連携し、地区防災計画の内容見直しなど、地域防災活動など活性化を図る。〔継続〕
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、企業、学校等を対象とした防災講座、出前講座の実施 ○ 福山市防災ガイドブックを活用した出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、企業、学校等を対象とした防災講座、出前講座の実施 ○ 福山市防災ガイドブックを活用した出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、企業、学校等を対象とした防災講座、出前講座の実施〔継続〕 ○ ハザードマップを活用した出前講座の実施〔継続〕

備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座, 出前講座等により, 懐中電灯, 着替え, 常備薬などの非常用持出品の備え及び消費期限の確認の必要性を周知。 ○ 福山防災大学を開催し, 防災リーダーを養成 ○ 自主防災組織等への防災講座, 出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 非常持出品の備え及び消費期限の確認の必要性の周知に関しては, 広報誌, テレビ・ラジオ, 防災リーダーの防災講座等で必要性を周知 ○ 2020年度福山防災大学は新型コロナウイルス感染症のため中止 ○ 自治会・自主防災組織を対象に出水期に備えての活動チェックリストを送付 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座, 出前講座等により, 懐中電灯, 着替え, 常備薬などの非常用持出品の備え及び消費期限の確認の必要性を周知。[継続] ○ 福山防災大学を開催し, 防災リーダーを養成 [継続] ○ 自主防災組織等への防災講座, 出前講座の実施 [継続]
-----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【府中市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 洪水ハザードマップを作成・周知（既存マップの更新） ○ 避難所・避難場所に対応する災害の種類を明記した看板の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 想定最大規模の洪水ハザードマップを作成。 ○ 避難所・避難場所に対応する災害の種類を明記した看板を設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂ハザードマップ及び洪水ハザードマップの配布 [継続] ○ 市広報誌で防災情報等の周知 [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難行動要支援者等に確実に避難情報を伝達するために, 一斉電話システムを導入する。 ○ 登録制メールの加入促進を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一斉電話システムを導入し, 6月から運用開始した。 ○ 市広報誌6月号（防災特集）及び1月号で登録制メールの加入促進を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 登録制メール及び一斉電話システムの加入促進を行う [継続] ○ 避難情報の入手方法の周知 [継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市全域で市民避難訓練を実施する。 ○ 自主防災組織が実施する避難、防災訓練等に対し、活動費助成を行い、活動の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織が実施する避難、防災訓練等に対し、活動費の助成を行い、活動の活性化を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と連携した避難所運営訓練の実施 [新規] ○ 自主防災組織が実施する避難、防災訓練等に対し、活動費助成を行い、活動の活性化を図る [継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災シンポジウムを開催する。 ○ 出前講座を開催する。 ○ 防災リーダーを対象としたスキルアップ研修会を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市や防災リーダーが地域に出向いて、出前講座を4件実施した。 ○ 防災リーダーを対象としたスキルアップ研修会を2回実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民を対象とした研修会を開催し、マイ・タイムラインの作成を支援 [新規] ○ 出前講座を開催する [継続] ○ 防災リーダーを対象としたスキルアップ研修会の開催 [継続]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高める。 ○ 自主防災組織の活動を支援するため、防災士の養成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への防災資機材の購入助成を行い、共助の意識を高める [継続] ○ 自主防災組織の活動を支援するため、防災士の養成を図る [継続]

【三次市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップのWeb化により、パソコン及びスマートフォンで最新の土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、浸水想定区域及び避難所情報等を閲覧 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビでWeb版ハザードマップを周知した。 ○ 自主防災組織に対し災害図上訓練(DIG)を実施して、各地域の災害リスクの周知を図った。 ○ Web版ハザードマップのリンクから内水ハザードマップ及びため池ハザードマップの閲覧を可能にした。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三次市Web版ハザードマップの活用を促進し、災害リスク等の情報を発信する。[継続] ○ VACANを活用して避難所のリアルタイムな混雑状況の情報を発信する。[新規]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災フェア等を通じて防災一斉メールや県防災Webへの登録についてチラシ配布等による啓発を予定。また、FAXによる防災一斉メール配信を広報する ○ ケーブルテレビ出演により防災情報を発信・周知するとともに音声告知放送及び市広報誌等による防災情報を周知啓発する ○ 音声告知放送を補完する情報伝達の仕組みを検討する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座により防災一斉メール、防災アプリや県防災Webへの登録について啓発した。 ○ ケーブルテレビや音声告知放送及び市広報誌等により防災情報について周知・啓発した。 ○ 市で「考えようわが家の避難計画」のチラシを作成して、各家庭に全戸配布し、避難計画作成を通じて自宅等の危険性等について把握するよう啓発した。 ○ 旧三次市内について、避難勧告及び避難指示の発令の際に、既存のサイレンを吹鳴するよう運用を見直した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災フェア等を通じて、市の防災一斉メールや防災アプリ、県防災Webへの登録について啓発する。[継続] ○ ケーブルテレビ、音声告知放送、SNS及び市広報誌等により防災情報の取得方法等について啓発する。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による避難訓練(避難所の開設・運営を想定した訓練)、情報伝達訓練、炊き出し訓練、消火訓練 ○ 避難行動要支援者の把握と、個別支援計画策定に向けた支援関係者間での枠組みの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避新型コロナウイルス等の感染症に対応した避難所の開設・運営マニュアルを作成し、自主防災組織による訓練を支援した。 ○ 避難行動要支援者名簿に関する条例(案)をR3.3月議会に提案し、関係機関とともに個別支援計画作成等による要支援者支援の取組推進に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による避難所の開設・運営訓練等を実施する。[継続]

<p>行動する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄計画に基づく備蓄品の計画的配備 ○ マイハザードマップによる防災訓練、学習の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校の生徒児童に対して、ひろしまマイ・タイムラインを配布し、家族とともに作成することにより、防災意識の向上を図った。 ○ 新型コロナ対策として、市民に対し、早めの避難・分散避難を啓発した。 ○ 「広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練」について、音声告知放送、防災一斉メール等により市民に周知し、参加を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしまマイ・タイムラインの作成により避難行動を促進する。[新規] ○ 「広島県『みんなで減災』一斉地震防災訓練」へ参加する。[継続]
<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や事業所、学校等に出向いて出前講座 ○ 防災士ネットワークスキルアップ研修会を開催 ○ 自主防災組織役員、防災士を対象とした研修会等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や学校等に出向いて出前講座を実施した。 ○ 防災士ネットワークスキルアップ研修会を開催し、感染症に対応した避難所の開設・運営について学んだ。 ○ 自主防災組織代表者会議を開催し、避難の呼びかけ体制づくり、避難時の感染防止対策について共有した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模洪水を想定した訓練の実施にあわせて、市民の防災意識の向上を図る。[新規] ○ 地域や学校等に出向いて出前講座、防災教育を実施する。[継続] ○ 防災士を活用した地域における啓発活動を更に活性化する。[継続] ○ 自主防災組織代表者会議等において、自主防災組織との意識の共有を図り、連携を強化する。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や防災教室において非常持出品の準備や備蓄品の確保について、実物サンプル等を用いて説明 ○ 自主防災組織において緊急連絡網の確認や地域での要配慮者の把握について協力連携を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビへの出演や出前講座の実施により個人の非常持出品の準備について、実物サンプル等を用いて説明した。 ○ 自主防災組織に対して緊急連絡網の確認や地域での要配慮者の把握について要請した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビや出前講座を通じて、市民に対し、個人の非常持出品の準備を呼びかける。[継続] ○ 自主防災組織及び関係機関と連携して、地域における要支援者支援の取組を推進する。[新規]

【庄原市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座にてハザードマップや県防災 Web 等での危険箇所の確認方法等の周知や、防災ハンドブック等の資料の配布 ○ 県が作成した、地震被害想定・ため池浸水想定等について出前講座等により周知 ○ ハザードマップの更新作業を行い、該当地区へ各戸配布及び市ホームページへの掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通じて、ハザードマップ等による危険箇所の確認方法等について周知を図った。 ○ ハザードマップ更新作業中（東城地域、高野地域、比和地域） →3月：対象地域住民へ各戸配布予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップ更新に係る該当地区への各戸配布及び市ホームページへの掲載 [継続] (備考)ハザードマップ更新地域 庄原地域、西城地域、口和地域 ○ 各種広報媒体等による危険箇所の確認方法等、防災情報の入手手段の周知 [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等にて避難情報や気象情報、前兆現象などの意味について周知 ○ 県防災情報メールの周知や防災 Web 等での情報収集等について広報等により周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通じて、避難情報や気象情報の意味と併せ、それら情報の収集の手法について周知を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県防災情報メールの登録促進 [継続] ○ IP告知端末による避難情報等の確実な情報伝達 [新規]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座にて、災害時の必要な行動等について周知 ○ 総合防災訓練で住民の避難訓練を実施 ○ 避難行動要支援者名簿の更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通じて、災害発生時において取るべき行動等について周知を図った。 ○ 11月に「庄原市総合防災訓練」を行い、地元住民参加のもと、避難訓練及び避難所設営訓練を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織等が実施する訓練への参加及び各種防災訓練の実施 [継続] ○ 避難行動要支援者名簿の更新 [継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民自治組織等を対象とした出前講座を実施 ○ 市職員が地域で開催される防災講演会への参加 ○ 広島県「自主防災組織による避難を呼びかける体制づくり支援事業」に参加 ○ 住民，防災関係機関等による総合防災訓練を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県と連携し「自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくり支援事業」を活用した取り組みを随時実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織のほか、自治会、学校等を対象とした出前講座の実施〔継続〕 ○ 県と連携した自主防災組織の体制強化に係る事業の実施〔継続〕
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座，広報誌にて，非常持出品等の備えについて周知 ○ 自主防災組織への補助金の交付（防災活動，資機材整備事業） ○ 自主防災組織育成研修会内容を検討中 ○ 広島県「自主防災組織による避難を呼びかける体制づくり支援事業」を実施予定 ○ 避難行動要支援者名簿の更新 ○ 耐震診断・耐震改修の補助制度について，市のホームページへ掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通じて、非常持出品等の備えについて周知を図った。 ○ 市内自主防災組織からの申請を踏まえ、補助金を交付した。 ○ 耐震診断・耐震改修の補助制度については、市ホームページへ掲載済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に対する補助金の交付（地域防災活動、防災資機材整備）〔継続〕 ○ 避難所における資機材・備蓄品の計画的な整備・更新〔新規〕

【大竹市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民（自主防災組織，自治会含む）に対し，身の周りの災害危険箇所，災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性を，出前講座や広報紙等で繰り返し広報及び周知 ○ 市内学校を対象に，身の周りの災害危険箇所，災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性等を含む出前講座を行う ○ 地域の防災の集いなどで，地域独自のハザードマップ作成の推進を継続 ○ 浸水深シール事業として，津波浸水深シールを作成し市内公共施設等に掲示する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災啓発を目的として，希望のあった市内小中学校で備蓄食料についての防災広報，チラシ等の配布，アンケート，備蓄食料の配布を行った ○ 避難の呼びかけ体制づくりセミナーを実施した ○ 災害図上訓練・ワークショップを実施した ○ マイタイムラインの配布を行った ○ 防災に関するポスターの掲示，チラシの配布を行った ○ 津波浸水及び海拔表示を市内公共施設や市営該当に設置を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民（自主防災組織，自治会含む）に対し，身の周りの災害危険箇所，災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性を，出前講座や広報紙等で繰り返し広報及び周知〔継続〕 ○ 市内学校を対象に，身の周りの災害危険箇所，災害種別ごとの避難場所や避難経路を知る重要性等を含む出前講座を行う〔継続〕 ○ 地域の防災の集いなどで，地域独自のハザードマップ作成の推進を継続〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政防災無線や市の登録制メール等について，住民の声を反映させながら各種「情報収集手段」の運用面を充実できるよう検討 ○ 災害時に避難所開設情報が詳細に伝わるよう登録メールや防災無線，市HPなどに掲載を継続する ○ 防災行政無線のスピーカーを高性能なものへ更新する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続して実施している ○ 引き続き高性能スピーカーへの更新を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行政防災無線や市の登録制メール等について，住民の声を反映させながら各種「情報収集手段」の運用面を充実できるよう検討〔継続〕 ○ 災害時に避難所開設情報が詳細に伝わるよう登録メールや防災無線，市HPなどに掲載を継続する〔継続〕 ○ 防災行政無線のスピーカーを高性能なものへ更新する〔継続〕

<p>行動する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難方法や災害状況に応じた適切な行動, 特に「屋内安全確保」を重点的に広報紙等でPR ○ 県の一斉地震防災訓練併せて市民に安全行動1, 2, 3のPRと訓練への参加をHP・広報等を通じて呼びかける ○ 地震発生時の安全行動1, 2, 3のPR 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の一斉地震防災訓練併せて市民に安全行動1, 2, 3のPRと訓練への参加をHP・広報等を通じて呼びかを行った 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難方法や災害状況に応じた適切な行動, 特に「屋内安全確保」を重点的に広報紙等でPR [継続] ○ 県の一斉地震防災訓練併せて市民に安全行動1, 2, 3のPRと訓練への参加をHP・広報等を通じて呼びかける [継続] ○ 地震発生時の安全行動1, 2, 3のPR [継続]
<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー育成事業実施 ○ 自治会等で地域に即した学習会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難の呼びかけ体制づくりセミナーを実施した ○ 災害図上訓練・ワークショップを実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー育成事業の実施 [継続] ○ 自治会等で地域に即した学習会を実施 [継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当市の「地域防災計画」及び「わがまちプラン」に掲げる, 災害時の「各家庭における備蓄」「家具等の転倒防止策の実施」を広報や出前講座などで周知を図るとともに「避難行動要支援者の支援, 安否確認体制の構築」を継続的に促進 ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い, 災害時の共助体制を整備 ○ 市の備蓄計画を整理し, 現状に即して必要な備蓄の購入を行う ○ 国土強靱化地域計画を策定する ○ 避難所運営マニュアルを整備していく 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 継続して実施している ○ 防災啓発を目的として, 希望のあった市内小中学校で備蓄食料についての防災広報, チラシ等の配布, アンケート, 備蓄食料の配布を行った ○ 市の備蓄計画を整理し, 必要な備蓄品の購入を行う ○ 国土強靱化地域計画を策定している 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当市の「地域防災計画」及び「わがまちプラン」に掲げる, 災害時の「各家庭における備蓄」「家具等の転倒防止策の実施」を広報や出前講座などで周知を図るとともに「避難行動要支援者の支援, 安否確認体制の構築」を継続的に促進 [継続] ○ 自主防災組織への防災資機材購入助成を行い, 災害時の共助体制を整備 [継続] ○ 市の備蓄計画を整理し, 現状に即して必要な備蓄の購入を行う [継続] ○ 国土強靱化地域計画を策定する [継続] ○ 避難所運営マニュアルを整備していく [継続]

【東広島市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 危機管理職員による出前講座を実施する。 ○ 警戒区域等の危険区域の把握方法を出前講座等で周知する。 ○ 市広報紙で防災関連特集を掲載する。 ○ ハザードマップの改訂・配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 危機管理職員による出前講座を17回実施した。 ○ 出前講座で周知した。 ○ 6月広報誌に掲載した。 ○ ハザードマップ改訂作業中、R3年度出水期までに配布 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 危機管理職員による出前講座を実施する。[継続] ○ 警戒区域等の危険区域の把握方法を出前講座等で周知する。[継続] ○ 市広報紙で防災関連特集を掲載する。[継続] ○ ハザードマップの配布 [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等を通じて、市防災メールの登録促進、緊急告知ラジオの販売促進を行う。 ○ インターネット、スマートフォンで見られる気象情報等について、出前講座等を通じて紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報紙、出前講座等あらゆる機会を通じ普及活動を行った。 ○ 出前講座を通じて紹介した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等を通じて、市防災メールの登録促進、緊急告知ラジオの販売促進を行う。[継続] ○ インターネット、スマートフォンで見られる気象情報等について、出前講座等を通じて紹介する。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の啓発冊子を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災啓発冊子や防災DVDを購入し、啓発活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の啓発冊子や防災DVDを購入し、防災の啓発活動を行う。[継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座を実施する。 ○ 防災活動リーダー養成講座を行う。 ○ 総合防災訓練を実施する。 ○ 職員を対象とした防災研修会を実施する。 ○ HUGを実施する。(社会福祉協議会へ委託) ○ 防災アドバイザーの派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○ R3年3月実施予定 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 ○ R2年4月に実施した。 ○ 年12回実施した。 ○ 防災アドバイザーを派遣し、防災まちあるき等実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災講座を実施する。[継続] ○ 防災活動リーダー養成講座を行う。[継続] ○ 総合防災訓練を実施する。[継続] ○ 職員を対象とした防災研修会を実施する。[継続] ○ HUGを実施する。(社会福祉協議会へ委託) [継続] ○ 防災アドバイザーの派遣 [継続] ○ 防災リーダーのフォローアップ研修を行う。[新規]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作製した啓発冊子等の配布や出前講座等を通じ紹介する。 ○ 講座・啓発冊子等の配布や出前講座を通じ家具の耐震固定を啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 啓発用冊子等の配布や出前講座等を通じ紹介。 ○ 啓発用冊子等の配布や出前講座等を通じ紹介。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 啓発冊子等の配布や出前講座等を通じ紹介する。[継続] ○ 講座・啓発冊子等の配布や出前講座を通じ家具の耐震固定を啓発する。[継続]

【廿日市市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災相談員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市民図書館に防災月間期間中、防災図書PRブースを設置する。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 ○ 地域防災相談員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応する。 ○ コミュニティ単位の土砂災害ハザードマップを作成する。(地域住民と一緒に避難路や避難先を検討しながら、ワークショップによりハザードマップを作成する。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施した。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載した。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行った。 ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応した。 ○ コミュニティ単位の土砂災害ハザードマップを作成した。(地域住民と一緒に避難路や避難先を検討しながら、ワークショップによりハザードマップを作成した。) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。[継続] ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。[継続] ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。[継続] ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、地域の自主防災活動を支援し、市民からの防災に関する相談に対応する。[継続] ○ コミュニティ単位の土砂災害ハザードマップを作成する。(地域住民と一緒に避難路や避難先を検討しながら、ワークショップによりハザードマップを作成する。)[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災相談員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施した。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知した。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。[継続] ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。[継続] ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災相談員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。[継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 ○ 地域防災相談員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市内の自主防災組織(28 組織)が参加する防災情報交換会を開催し、組織間での情報共有や意識啓発をすすめる。 ○ 小学校・保育園の合同避難訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・地御前地区の小学校と保育園が連携し、あらかじめ決めている避難場所への避難訓練を行う。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施 <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作る。) ○ 廿日市市防災士養成事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 近年の集中豪雨や地震など頻発する自然災害に対し、市民の防災意識と地域の防災力強化を図るため、市内を会場として防災士の養成研修を実施する。 また、養成された防災士に対しフォローアップ研修を行う。 ○ 小学校・中学校での防災教育災害時に、児童・生徒一人ひとりが備えや安全な行動等を認識し、自分の命は自分で守る力を身に付けさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市広報紙に啓発記事を掲載した。 ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行った。 ○ 講演形式で自主防災組織を対象に「自主防災組織による避難の呼びかけ体制づくり」セミナーを実施した。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施 <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作った。) ○ 廿日市市防災士養成事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 近年の集中豪雨や地震など頻発する自然災害に対し、市民の防災意識と地域の防災力強化を図るため、防災士に対しフォローアップ研修を行った。 ○ 小学校・中学校での防災教育災害時に、児童・生徒一人ひとりが備えや安全な行動等を認識し、自分の命は自分で守る力を身に付けさせた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。[継続] ○ 地域が行う防災訓練等に対し、助言や相談などによる支援を行う。[継続] ○ 市内の自主防災組織(28 組織)が参加する防災情報交換会を開催し、組織間での情報共有や意識啓発をすすめる。[継続] ○ 小学校・保育園の合同避難訓練の実施 [継続] <ul style="list-style-type: none"> ・地御前地区の小学校と保育園が連携し、あらかじめ決めている避難場所への避難訓練を行う。 ○ 「チャレンジぼうさい」の継続実施 [継続] <ul style="list-style-type: none"> (地域内で開催する事業に「防災」を絡めて年間シリーズ化することで、地域づくりが防災の取組につながる自然な循環を作る。) ○ 廿日市市防災士養成事業の実施 [継続] <ul style="list-style-type: none"> 近年の集中豪雨や地震など頻発する自然災害に対し、市民の防災意識と地域の防災力強化を図るため、市内を会場として防災士の養成研修を実施する。 また、養成された防災士に対しフォローアップ研修を行う。 ○ 小学校・中学校での防災教育災害時に、児童・生徒一人ひとりが備えや安全な行動等を認識し、自分の命は自分で守る力を身に付けさせる。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災相談員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施した。 ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知した。 ○ 市広報紙に啓発記事を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災の専門的な知識を有した職員により、サロンや自主防災組織など様々な団体に対し、出前トークを実施する。[継続] ○ 市ホームページ、市広報紙、出前トーク、土砂災害ハザードマップ作成のためのワークショップ、防災イベントなどで登録制防災メール「はつかいちし安全・安心メール」登録について啓発・周知する。[継続] ○ 市広報紙に啓発記事を掲載する。[継続]

【安芸高田市】

行動目標	取組内容	令和2年度の実施状況	令和3年度の実施状況
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップの市HP掲載内容の更新 ○ ハザードマップ（紙面）を市内全各戸に配布 ○ 自主防災組織主催の防災訓練に危機管理課職員を派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、江の川浸水想定区域、避難所のデータ更新を行った。 ○ 冊子版の洪水・土砂災害ハザードマップを市内全各戸に配布している。 ○ R3年2月末現在で、自主防災組織主催の防災訓練等に危機管理課職員を5回派遣している。 ○ 広報7月号で防災関連特集を掲載した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に危機管理課職員を派遣 [継続] ○ 市広報紙で防災関連特集を掲載 [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ お太助フォン及びLINEを通じた避難情報の周知（安芸高田市公式LINEを開設し、令和2年5月27日から運用開始） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ R3年2月末現在で、自主防災組織主催の防災訓練4件に対し、14,572円の補助金を交付している。 ○ R3年2月末現在で、避難勧告1件をお太助フォン及びLINEで広報した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 [継続] ○ お太助フォン及びLINEを通じた避難情報の周知 [継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 ○ 避難行動要支援者の把握、避難支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同意者名簿を更新し、避難支援等関係者に提供する ・ 個別計画の作成を促進する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ R3年2月末現在で、自主防災組織主催の防災訓練4件に対し、14,572円の補助金を交付している。 ○ 8月と11月に新規対象者に対し通知を送付した。また、平成30年3月以前に通知し、自力避難可能・同意しない・未回答の方へ再度通知を送付した。 ○ R3年2月4日時点で同意者名簿を更新し、2月以降に避難支援等関係者へ順次提供していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練を支援 [継続] ○ 避難行動要支援者の把握、避難支援 [継続] <ul style="list-style-type: none"> ・ 同意者名簿を更新し、避難支援等関係者に提供する ・ 個別計画の作成を促進する

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員や消防団員を派遣 ○ 防災訓練の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市主催の避難訓練を実施する ・J-ALERTによる緊急地震速報訓練で、自主防災組織や市民に安全行動1-2-3の実施を呼びかける ○ 広島県防災アドバイザーの派遣依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県防災アドバイザーに派遣依頼し、自主防災組織の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員を1回派遣している。 ○ コロナの影響で、避難訓練は実施できなかった。 ○ R2.11.5のJ-ALERTによる緊急地震速報訓練について、自主防災組織や市民に安全行動1-2-3の実施を呼びかけた。 ○ 派遣依頼なし 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織主催の防災訓練に、消防署員や消防団員を派遣〔継続〕 ○ 防災訓練の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・市主催の避難訓練を実施する〔継続〕 ・J-ALERTによる緊急地震速報訓練で、自主防災組織や市民に安全行動1-2-3の実施を呼びかける ○ 広島県防災アドバイザーの派遣依頼〔継続〕 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県防災アドバイザーに派遣依頼し、自主防災組織の活性化を図る。
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織未結成地区の会議において、解消に向けた防災講演会を実施 ○ 自主防災組織連絡会の開催 ○ 防災リーダー養成講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織未結成地区において、1件の新規結成があった。 ○ R2.10.24に自主防災組織連絡会の開催にあわせて、避難の呼びかけ体制づくりセミナーを開催した。 ○ コロナの影響で、防災リーダー養成講座は開催できなかった。 ○ 防災士資格取得の助成を行い、防災士1名を養成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織における避難の呼びかけ体制を構築するための防災講演会・研修会等の開催〔新規〕 ○ 自主防災組織未結成地区の会議において、解消に向けた防災講演会を実施〔継続〕 ○ 自主防災組織連絡会の開催〔継続〕 ○ 防災リーダー養成講座の開催〔継続〕

【江田島市】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内出前講座による、市民への防災情報の周知 ○ 市広報紙による防災情報の掲載により市民に広く情報を発信 ○ 防災リーダーニュース紙による防災情報を発信（6月・9月・12月・3月） ○ web版ハザードマップの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内出前講座による、市民への防災情報の周知 ○ 市広報紙による防災情報の掲載により市民に広く情報を発信 ○ 防災リーダーニュース紙による防災情報を発信（6月・10月・12月） ○ 令和3年度更新予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市内出前講座による、市民への防災情報の周知〔継続〕 ○ 市広報紙による防災情報の掲載により市民に広く情報を発信〔継続〕 ○ 防災リーダーニュース紙による防災情報を発信（6月・9月・12月・3月）〔継続〕 ○ web版ハザードマップの更新〔継続〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民への防災情報電話・FAX・メール等で情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民への防災情報電話・FAX・メール等で情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 〔継続〕市民への防災情報電話・FAX・メール等で情報発信 ○ 避難アプリの導入〔新規〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通し、町なか・家なか訓練を実施し、屋外、屋内での防災対策を広く市民に周知 ○ 各自治会で行われる実働を伴う防災訓練を支援 ○ 出前講座と合わせて自治会の防災訓練を支援 ○ 江田島市総合防災訓練への自治会等の参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通し、町なか・家なか訓練を実施し、屋外、屋内での防災対策を広く市民に周知 ○ 各自治会で行われる実働を伴う防災訓練を支援 ○ 出前講座と合わせて自治会の防災訓練を支援 ○ 訓練中止 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通し、町なか・家なか訓練を実施し、屋外、屋内での防災対策を広く市民に周知〔継続〕 ○ 各自治会で行われる実働を伴う防災訓練を支援〔継続〕 ○ 出前講座と合わせて自治会の防災訓練を支援〔継続〕 ○ 江田島市総合防災訓練への自治会等の参加〔継続〕
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通しての防災についての知識・技術を広く市民に周知 ○ 地域防災リーダー連絡会を実施（各地域の防災リーダーによる意見交換や事例等を発表し、情報の共有化・学習を行い、地域での防災活動に役立てる。） ○ 防災リーダー研修会（既存のリーダー対象）の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通し、防災についての知識・技術を広く市民に周知 ○ 地域防災リーダー連絡会及び自主防災教室を開催（各地域の防災リーダーによる意見交換や事例等を発表し、情報の共有化・学習を行い、地域での防災活動に役立てる。）（5/25・12/7） ○ 防災リーダー研修会（既存のリーダー対象）の実施（12/5） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を通しての防災についての知識・技術を広く市民に周知〔継続〕 ○ 地域防災リーダー連絡会を実施（各地域の防災リーダーによる意見交換や事例等を発表し、情報の共有化・学習を行い、地域での防災活動に役立てる。）〔継続〕 ○ 防災リーダー研修会（既存のリーダー対象）の実施〔継続〕
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー育成研修会を開き、新規のリーダーを育成 ○ 防災倉庫（プレハブ型）を設置し、災害時の備蓄場所の確保（市内7箇所に設置） ○ 避難所環境充実に向けた資機材の配備 ○ 防災協力事業所登録の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中止 ○ 防災倉庫（プレハブ型）を設置し、災害時の備蓄場所の確保（市内7箇所に設置） ○ 避難所環境充実に向けた資機材の配備 ○ 防災協力事業所登録の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー育成研修会を開き、新規のリーダーを育成〔継続〕 ○ 避難所環境充実に向けた工事の実施（トイレ・倉庫）〔継続〕 ○ 防災協力事業所登録の推進〔継続〕

【府中町】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し、災害リスクや住民がとるべき避難行動等について周知を図る。 ○ 令和元年度末に作成した総合防災マップの広報・周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の実情に合わせ、災害リスクや避難行動について周知を図った。 ○ ホームページ等にて広報するとともに、転入者への配布を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災出前講座や広報誌、ホームページ等を活用し、災害リスクや住民がとるべき避難行動等について周知を図る。[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や防災情報の確実な取得についての広報・周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町で整備している情報取得手段について、出前講座や広報誌等にて制度の周知や登録の促進を行い、防災情報の確実な取得を促した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報や防災情報の確実な取得についての広報・周知を図る。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害や浸水等、地域の実情に合わせた防災訓練を実施し、住民の避難行動についての意識や、防災に関する知識・意識の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、訓練は中止 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害や浸水等、地域の実情に合わせた防災訓練を実施し、住民の避難行動についての意識や、防災に関する知識・意識の向上を図る。[継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校を対象とした防災授業や体験学習を実施する。 ○ 自主防災組織等各種団体を対象に出前講座を実施する。 ○ 防災リーダーの育成・指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町内小学校の防災授業を通じて、防災に係る知識・関心の向上に努めた。 ○ 自主防災組織等を対象に、出前講座を2回実施した。 ○ 広島市防災士養成講座に6名が受講し、全員合格した。 ○ 自主防災組織の会長を対象に、避難行動に関するセミナーを開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校を対象とした防災授業や体験学習を実施する。[継続] ○ 自主防災組織等各種団体を対象に出前講座を実施する。[継続] ○ 防災リーダーの育成・指導を行う。[継続]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織結成の促進を行う。 ○ 自主防災組織の活動支援を行う。 ○ 災害協定機関との連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織における防災活動や資機材の整備に対する補助を行った。(4団体 880,000円) ○ 町内建設業者13社と応援協定を締結した。民間事業者と新たに福祉避難所として使用する協定を結んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織結成の促進を行う。[継続] ○ 自主防災組織の活動支援を行う。[継続] ○ 災害協定機関との連携強化を図る。[継続]

【海田町】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、町ホームページ、チラシ等を活用し、避難勧告等避難に関する情報について、発令の目的、住民がとるべき行動について具体的に周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民の円滑な警戒避難体制の確保に必要となる情報について、広報誌、ホームページ、SNS、スマートフォンアプリ等複数の媒体を活用し、周知・啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、ホームページ、SNS等を活用し、避難に関する情報について、発令の目的、住民がとるべき行動について具体的に周知・啓発を図る。[継続] ○ 今後修正が予定されている避難情報（警戒レベル）について、情報の意味、住民がとるべき行動について、年度当初から周知・啓発を図り、住民への浸透を図る。[新規] ○ ハザードマップの配布（既存のマップの更新：津波、洪水／新規作成：内水）により災害危険箇所及び地域における災害リスクの周知を図る。[新規]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報、避難に関する情報等、災害に関する情報等の防災情報メール・電話を始め、災害情報の収集に関する手段について、周知・啓発を実施する。 ○ 防災ライブカメラ・気象観測装置の適切な運用を実施し、住民自身が早期に避難行動を開始するための適切な情報提供に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種情報の入手手段について、様々な媒体を活用し、周知・啓発を行った。 ○ 防災ライブカメラ・気象観測装置を適切に管理・運用し、早期の避難行動開始等住民の円滑な警戒避難体制の確保に必要となる情報の提供に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町が整備する情報伝達手段及び住民が活用可能な情報入手手段について周知・啓発を図る。[継続] ○ 防災教育・出前講座等において、パソコン・スマートフォン等による情報入手の方法について周知を図る。[新規] ○ 防災ライブカメラの追加設置を行い、危険箇所における監視体制を強化するとともに、撮影データを住民へ提供することにより住民自身の円滑な警戒避難体制の確保の強化を図る。[継続] ○ 情報伝達手段の多言語化を図り、外国人の防災情報メールサービス登録数の増加を図る。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合防災訓練を実施し、住民に対する防災・減災意識の高揚・啓発を図る。 ○ 各自治会・自主防災組織と協同し、災害の発生に備えた平素からの準備（避難場所の確保、組織内における連絡体制の整備等）を進める。 ○ 消防団と協同し、災害発生時における迅速な対応が実施できるよう、平素からの準備（車両等装備品の適切な維持管理等）を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各自治会・自主防災組織と協同し、防災訓練の実施や資機材の整備等、平素から災害の発生に向けた準備を進めた。 ○ 消防団と協同し、消防車両の整備（購入から相当年度が経過した車両の更新）、資機材の適切な管理及び消火栓設備の点検・修繕等を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織等を対象とした出前講座等において、「マイ・タイムライン」の作成に関する講話を実施する。[新規] ○ 気象状況の変動や災害の発生が予想される場合などにおいて、事前に町職員に対し情報を提供するとともに、備えを進めるよう促す。[継続] ○ 町職員に「チェックリスト」（避難場所、情報入手手段、各家庭における備蓄や避難に関するルールの確認等）を作成させ、平素から災害発生に向けた準備を進めるよう促す。[継続]

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員を対象とした防災講話・訓練を実施し、防災・減災に関する意識の醸成及び災害発生時における対応力の強化に努める。 ○ 住民を対象とした防災に関する講話の実施について、外部から講師を招聘するなど、その充実を図る。 ○ 地域防災力の向上、自主防災組織の編成や活発な活動を促進するため、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員を対象とした訓練・講話を実施し、防災・減災に関する意識の醸成及び災害発生時における対応力の強化に努めた。 ○ 住民を対象とした防災講話（自主防災リーダー養成研修等）において、外部から講師を招聘する等、実施内容の充実を図った。 ○ 地域防災力の向上を目標とし、自主防災組織の編成・強化、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会・自主防災組織、小・中学校等を対象とした防災講話、出前講座を実施する。[継続] ○ 公民館等での教室や講座の機会を活用し、防災講話・出前講座を実施する。[継続] ○ 自主防災組織単位での防災訓練の実施を促進する。[継続] ○ 住民、企業、防災関係機関等の参加による総合防災訓練を実施する。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町主催行事や各自治会・自主防災組織を対象とした出前講座等の機会を活用し、各家庭において実践すべき平素からの備えについて、実践例等を踏まえながらより具体的に周知・啓発を行う。 ○ 備蓄に関し、民間企業等との協定締結の推進等を含め、災害発生時において適切かつ迅速な対応が実施できるよう、準備を進める。 ○ 地域防災計画を始めとして、防災施策に関する各種計画、マニュアル、ハザードマップ等について随時見直しを行い、適切な更新・整備を図る。 ○ 避難所運營業務の円滑化を目的として、タブレットを導入するとともに、職員の習熟に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各家庭において実践すべき平素からの備えについて、町主催行事や各自治会・自主防災組織を対象とした出前講座等の機会を活用し、周知・啓発を行った。 ○ 民間企業等との協定締結を推進し、災害時における緊急避難場所の確保や物資等、防災・減災体制の強化を図った。 ○ 防災施策に関する各種計画、ハザードマップ等について、適切な更新・整備を実施した。 ○ 避難所運營業務の円滑化及び正確かつ迅速な情報共有の実施を目的として、タブレット端末を導入した。 ○ 災害対応実施時、円滑な情報共有、各種データの適切な整理等災害対策本部運營業務の円滑化を図ることを目的として、マルチモニターシステムを整備した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域防災力の向上を目指し、自主防災組織の新規結成や既存団体の活性化を促進するため、自主防災リーダー育成事業の継続的な実施と内容の充実を図る。[継続] ○ 出前講座等において、町が整備する備蓄物資の紹介、消費期限の到来が近づいた物資の提供等を行い、各家庭における備えの参考としていただく。[継続] ○ 県が実施する「備えるフェア」等の事業を周知し、防災・減災の備えをより身近なこととして捉える意識付けを行う。[継続]

【熊野町】

行動目標	取組内容	令和2年度取組の実施状況	令和3年度取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、町ホームページを利用した災害危険箇所の周知及び出水期前の注意喚起を実施する。 ○ 災害の教訓などを後世に継承するため、平成30年7月豪雨の被災誌を作成する。 ○ 防災フェアを開催し、災害や防災・減災施策への理解を深め、自助・共助の意識の醸成をはかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難方法について広報で周知（6月号） ○ ペット同行の避難方法や、車中泊の方法等についてチラシを配布（5,6,7月） ○ 平成30年7月豪雨被災誌の作成（R3年3月完成予定）。 ○ 防災フェアについては、新型コロナウイルス感染拡大を懸念し延期（実施時期未定）。 ○ 防災減災まちづくり条例の施行及びパンフレットの作成・配布（9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌、町ホームページを利用した災害危険箇所の周知及び出水期前の注意喚起を実施する。[継続] ○ 全町版の土砂災害ハザードマップ及び最新の浸水想定区域を反映させた洪水ハザードマップを作成し、住民に危険箇所の周知を図る。[新規]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報・避難情報の入手方法について、引き続きHP等で周知を行う。 ○ 防災行政無線を更新し、住民が子局スピーカーやメールのほか、電話、FAX、アプリ等で防災情報を受け取ることのできる仕組みを整える。 ○ 熊野町の避難情報の発令や避難所開設の状況等を閲覧することのできる町独自の防災ポータルサイトを整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難方法について広報で周知（6月号） ○ 防災行政無線のデジタル化に併せ、新たな防災情報の入手手段（防災アプリ、登録制メール、電話、FAX、SNS）を整備 ○ 防災情報の入手方法について、チラシを配布（9月） ○ 熊野町の避難情報の発令や避難所開設の状況等を閲覧することのできる町独自の防災ポータルサイトを整備（R3年3月完成予定）。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象情報・避難情報の入手方法について、引き続きHP等で周知を行う。[継続]

<p>行動する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に対し、避難訓練などの運営支援を行い、地域の防災力を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難訓練の運営支援（1 団体） ○ 自主防災組織の運営支援として、避難の呼びかけ体制づくり等を支援（1 団体） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織に対し、避難訓練などの運営支援を行い、地域の防災力を強化する。[継続] ○ 避難所誘導看板を設置し、緊急時における住民の円滑な避難行動を促す。[新規]
<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を実施し、住民の防災への関心を高める。 ○ 住民の防災士養成講座への参加を通じて、町内の防災リーダーを増加させる。 ○ 防災・減災まちづくり会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住民及び町内学校、事業者を対象とした出前講座の実施（5 件） ○ 自主防災組織育成研修会の開催（1 団体） ○ 参加を予定していた広島市防災士養成講座については R3 年度に延期 ○ 防災・減災まちづくり会議の実施（全 7 回） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座を実施し、住民の防災への関心を高める。[継続] ○ 住民の防災士養成講座への参加を通じて、町内の防災リーダーを増加させる。[継続] ○ 防災・減災まちづくり会議を開催し、町と町民の協働により防災・減災への取り組みを推進する。[継続]
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織の設立支援を行い、地域の防災力を向上させる。 ○ 自主防災組織の補助金について周知し、積極的な活用を促す。 ○ 指定避難所、指定避難場所及び一時避難場所などの整備を推進する。 ○ 災害時応援協定を締結し、町内事業者等との協力関係を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織の新規設立（2 団体） ○ 自主防災組織育成支援事業補助金の交付（2 件） ○ 初神地区に防災拠点施設を整備（R3 年 6 月供用開始予定） ○ 一時避難場所修繕補助金の交付（1 施設） ○ 三重県熊野市と災害時相互応援に関する協定を締結（2 月 3 日） ○ 令和 3 年 4 月開店予定のスーパー（ハローズ）と災害応援協定の締結協議中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織の設立支援を行い、地域の防災力を向上させる。[継続] ○ 自主防災組織の補助金について周知し、積極的な活用を促す。[継続] ○ 指定避難所、指定避難場所及び一時避難場所などの整備を推進する。[継続] ○ 災害時応援協定を締結し、町内事業者等との協力関係を構築する。[継続]

【坂町】〔資料1の再掲〕

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地震防災マップ」・「津波・高潮ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」を転入者等に配布し啓発を実施 ○ 土砂災害警戒区域の確認方法を広報誌や町HPで周知 ○ 令和元年度作成の町内全域土砂災害ハザードマップの配布・広報誌やHPでの周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「地震防災マップ」・「津波・高潮ハザードマップ」、「土砂災害ハザードマップ」の広報誌やHPでの周知、転入者等に配布し啓発を実施〔継続〕 ○ 土砂災害警戒区域の確認方法を広報誌や町HPで周知〔継続〕 ○ VACANのシステムを利用し、避難施設の設備状況、災害時における混雑状況等、情報提供の実施〔新規〕
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線により災害情報を周知すると共に、町の自主避難先の開設情報や高台等への駐車場確保に関する情報を周知 ○ 町の登録制メールによる、災害情報や避難所等の開設情報の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団における登録者数増強（令和元年度は副分団長以上の登録） ○ エリアメールによる、災害情報の周知（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル） ○ 戸別受信機の無償貸与を開始し、避難情報をより確実に伝達。難聴世帯に対しては個別アンテナの設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政無線により災害情報を周知すると共に、町の自主避難先の開設情報や高台等への駐車場確保に関する情報を周知〔継続〕 ○ 町の登録制メールによる、災害情報や避難所等の開設情報の周知〔継続〕 ○ エリアメールによる、災害情報の周知（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル）〔継続〕 ○ 戸別受信機の無償貸与を実施し、避難情報をより確実に伝達するほか、難聴世帯に対しては個別アンテナの設置〔継続〕
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難施設をいち早く開設する体制を庁内で整備 ○ 避難準備・高齢者等避難開始を発令する前であっても、災害の危険性が考えられる場合、また夜間になる前に自主避難所を開設 ○ 消防団と協働し、町内全地域の災害に対応可能な体制を整備。 <ul style="list-style-type: none"> ・消防団の主要な連絡手段である移動系無線機についてデジタル更新・配備数の増強を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 <p>左記のほか、自主防災組織に対し「避難の呼びかけ体制づくり」の支援を行った。（令和2年度は3組織）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難施設をいち早く開設する体制を庁内で整備〔継続〕 ○ 避難準備・高齢者等避難開始を発令する前であっても、災害の危険性が考えられる場合、また夜間になる前に自主避難所を開設〔継続〕 ○ 消防団と協働し、町内全地域の災害に対応可能な体制を整備。〔継続〕 ○ 自主防災組織に対し「避難の呼びかけ体制づくり」の支援を実施〔継続〕 ○ 総合防災訓練を実施し、関係機関との連携協力体制を確立するとともに、地域住民の防災意識の高揚を図る〔新規〕

<p>学ぶ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー養成講座開催 ○ 防災士養成講座受講者の募集 ○ 自主防災組織養成講座開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織養成講座については、同様の事業（広島県避難の呼びかけ体制づくり支援事業）を実施したため、未実施。 ○ その他は実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダー養成講座開催〔継続〕 ○ 自主防災組織養成講座開催〔継続〕 ○ 地域の自主的な防災講座の支援〔継続〕 ○ 防災士養成講座受講者の募集〔継続〕 ○ 写真や映像を通じて災害や避難について学べる施設を整備し、災害の実態を後世に伝えていく〔新規〕
<p>備える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報発令時に「非常持出品の携行」について防災行政無線等で周知 ○ 公共施設において非常持出品の準備を提唱。公共施設において非常持出品の展示し啓発実施 ○ 町広報誌においても備蓄の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難情報発令時に「非常持出品の携行」について防災行政無線等で周知〔継続〕 ○ 公共施設において非常持出品を展示し、準備を提唱〔継続〕 ○ 町広報誌等において、備蓄の呼びかけ〔継続〕

【安芸太田町】

行動目標	取組内容	令和2年度取組の実施状況	令和3年度取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の土砂災害等の警戒エリアの再調査等があったため、令和2年度も令和元年度と同様に土砂災害警戒区域や浸水想定区域が掲載された防災マップの更新を行い、防災マップを配布など、危険な場所、避難すべき場所、避難経路の安全等の周知について取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度についても、安芸太田町防災マップの更新（新規土砂災害警戒エリア、浸水想定区域の反映）を行い、全戸に防災マップの配布を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の土砂災害の警戒エリア等の調査結果を反映するとともに、重点ため池として指定された地域について浸水想定エリア等の反映を行い、防災マップを全戸に配布する。[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に、防災無線による全戸放送や防災メールによる気象情報等の提供など、避難行動につながる情報の発信に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度現在運用しているアナログの防災行政無線のデジタル化の更新を行い、全戸に「戸別受信機」を貸与予定。 また、次年度以降「防災アプリ」の運用を開始し、情報伝達手段の多様化により確実に住民へ情報提供できる体制を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に継続して、防災行政無線で全戸放送を行うとともに、令和3年度から「防災アプリ」の運用を開始し、気象情報や避難行動につながる情報の発信に取り組む。[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や梅雨前線等の接近時に、消防団の屯所待機に併せて、避難施設の早期開錠をするなど、住民等の安全が確保できる体制を整備に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風や大雨等が予想される場合には、早い段階で広域避難所の開設や消防団への待機指示等を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気象予報等をもとに、早めの避難所開設や避難情報の発信により、住民の安全確保ができる体制の整備に取り組む。[継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報物の配布のほか、避難訓練などの実動訓練を実施し、住民等の防災知識の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県等から提供された、防災のチラシ等の配布を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報物の配布や令和3年度は「太田川総合水防演習」に参加し、防災知識の向上に努める。[継続]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄物資の定期更新を行うとともに、定型的な物資をパッケージ化するなど、搬送体制の効率化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄品（食料、水等）の定期的な更新を行った。新型コロナウイルス感染症対策用品の備蓄を新規におこなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄物資の定期更新を行う。新型コロナウイルス等に対応した感染症対策の備蓄品の更新を行う。[継続]

【北広島町】

行動目標	取組内容	令和2年度取組の実施状況	令和3年度取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域や浸水想定区域、ため池浸水想定区域等を継続して住民に知らせる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の影響で、直接お知らせする機会は減少したが、放送やメールなどで継続して実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒区域や浸水想定区域、ため池浸水想定区域等を継続して住民に知らせる [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県防災 Web の活用を促す ○ テレビのデータ放送をチェックする習慣をつけていただく。 ○ 広島県の防災メールと北広島町の防災メールの登録促進。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 左記の案内を実施し、自分自身が使いやすいツールで情報取得いただくよう案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広島県防災 Web の活用を促す [継続] ○ テレビのデータ放送をチェックする習慣をつけていただく。 [継続] ○ 広島県の防災メールと北広島町の防災メールの登録促進。 [継続] ○ 行政情報配信アプリの活用促進 [新規]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 必ずしも避難所ではなく、指定緊急避難場所やその他安全な場所への移動が避難であることを伝える。 ○ 自宅が安全な場所であれば、自宅に留まるのも一つの身を守る行動であることを伝える。 ○ 町が開設する避難所と自主防災組織や地域で開設する避難所の周知。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の不安もあったため、必ずしも「避難＝避難所に行くこと」ではないことを周知した。併せて自分自身に必要な備蓄品について準備いただくよう案内した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「避難＝避難所に行くこと」ではなく、安全な場所に移動することの周知。 [継続] ○ 自宅が安全な場所であれば、自宅に留まるのも一つの身を守る行動であることを伝える。 [継続] ○ 町が開設する避難所と自主防災組織や地域で開設する避難所の周知。 [継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 機会の提供を継続して実施するが、工夫を加え同じことをしないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 11月に北広島町役場本庁アトリウムで「CAMP=BOUSAI」ができることから、「」を開催し、アウトドア用品が防災に役立つことをアピールする場を設けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 機会の提供を継続して実施するが、工夫を加え同じことをしないようにする。 [継続] ○ 従来の訓練等ではなく、気軽に楽しめる災害対策のプログラムを考案する。 [新規]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄品の準備や、連絡網の構築等、事前に準備できることは実施してもらう。 ○ 住民への呼びかけだけでなく、私たち職員が「なすべきこと」を認識してもらうことが必要。 ○ 情報の整理整頓をスムーズに行えるよう、既存のシステム等を活用した体制をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「備え」の必要性が分かっているにもかかわらず、実行できているかは把握できていない部分があるので、継続して呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 備蓄品の準備や、連絡網の構築等、事前に準備できることは実施してもらう。 ○ 住民への呼びかけだけでなく、私たち職員が「なすべきこと」の再認識。 [継続] ○ より柔軟な対応ができる環境構築に取り組む。 [新規]

【大崎上島町】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	○ 津波ハザードマップを更新し全戸配布する。	○ ハザードマップ作成中	○ ハザードマップによる災害危険箇所等の周知 [継続]
察知する			
行動する	○ 災害時対策本部の情報伝達訓練実施 ・土砂災害図上訓練を実施し、情報伝達業務の向上を図る。	○ 未実施	○ 災害時対策本部の情報伝達訓練実施 [継続] ・土砂災害図上訓練を実施し、情報伝達業務の向上を図る。
学ぶ	○ 自主防災組織育成研修会実施 ・自主防災組織の訓練等の開催を支援し、多くの組織で訓練実施が可能となるよう取り組む。	○ 未実施	○ 自主防災組織育成研修会実施 [継続] ・自主防災組織の訓練等の開催を支援し、多くの組織で訓練実施が可能となるよう取り組む。
備える	○ 備蓄計画に基づく備蓄品等整備 ○ 自主防災組織の新規立ち上げ ・自主防災組織が未設置の地区に対して、新規立ち上げを依頼する。	○ 令和2年度の備蓄品は整備中（発注済） ○ 1地区設置した。	○ 備蓄計画に基づく備蓄品等整備 [継続] ○ 自主防災組織の新規立ち上げ ・自主防災組織が未設置の地区に対して、新規立ち上げを依頼する。[継続]

【世羅町】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ チラシ, 広報誌, ホームページ, 防災教室, 出前講座等、あらゆる機会を通じての災害危険箇所および警戒レベルを周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ チラシ、広報誌、ホームページ、防災教室、出前講座（13回）を実施し、災害危険箇所、警戒レベル、情報収集方法を周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ チラシ, 広報誌, ホームページ, 防災教室, 出前講座等、あらゆる機会を通じての災害危険箇所および警戒レベル、避難所・避難経路確認の必要性を周知[継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や地域の会合等で、災害発生の前兆現象、発生時の対応、災害情報や気象情報、避難情報、警戒レベルの伝達方法・手段（行政防災無線・エリアメール等）を周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等において、警戒レベル、マイタイムライン等避難のタイミング、災害・気象情報の入手（防災無線・広島県防災メール）などについて周知した。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座や地域の会合等で、災害発生の前兆現象、発生時の対応、災害情報や気象情報、避難情報、警戒レベルの入手方法（行政防災無線・防災メール・エリアメール等）を周知[継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座などのあらゆる機会を通じて避難情報の周知に努めるとともに、早めの避難の重要性を説明 ○ 消防団や民生委員などの他の地域団体との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座等において、早めの避難、コロナ禍における分散避難、避難の呼びかけ体制づくりの必要性について周知した。 ○ 消防団員・民生委員参加による防災訓練を実施した。 ○ 11月5日のシェイクアウト訓練について防災行政無線を活用して実施を呼び掛けた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 出前講座などのあらゆる機会を通じて避難情報入手方法の周知に努めに、早めの避難の重要性を啓発[継続] ○ 消防団や民生委員などの他の地域団体との連携を強化[継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町民向けの防災講習会・訓練の実施 ○ 自主防災組織や住民自治組織を対象とした防災講座を実施 ○ 地域の防災リーダー、防災士の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・福山市が開催している福山防災大学に世羅町から参加予定 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織、住民自治組織等町民を対象とした防災講習会・訓練を実施した。（避難所設営訓練・土のう設置訓練等） ○ 福山防災大学については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未開講。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 町民向けの防災講習会・訓練の実施[継続] ○ 自主防災組織や住民自治組織を対象とした防災講座を実施[継続] ○ 地域の防災リーダー、防災士の育成[継続]（福山市が開催している福山防災大学に世羅町から参加予定） ○ ひろしまマイタイムラインの活用[新規]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災センターの備蓄品の整備・計画的に備蓄品の整備を行う ○ 各関係機関と連携して、講習会などで非常持出品の展示などを実施して啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世羅町防災センターの備蓄品の整備、コロナウイルス対策の資機材（工業扇、簡易ベット、プライベートテント、消毒薬）を整備した。 ○ 備えるフェアのポスター貼付、出前講座等において、非常持出品、備蓄方法のチラシの配布を行い啓発を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災センターの備蓄品の整備[継続] ○ 指定避難所資機材の充実[新規] ○ 各関係機関と連携して、講習会などで非常持出品の展示などによる啓発活動を実施[継続]

【神石高原町】

行動目標	取組内容	令和2年度の取組の実施状況	令和3年度の取組等
知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップの作成（土砂法警戒区域指定対応） ○ 自主防災組織による避難所再編の確認 ○ 自主防災組織連絡協議会の防災研修会の開催 ○ 防災情報入手手段の周知（住民向けメール配信システム導入済） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ハザードマップの作成（土砂法警戒区域指定対応） ○ 自主防災組織による避難所再編の確認 ○ 自主防災組織連絡協議会の防災研修会の開催 ○ 防災情報入手手段の周知（住民向けメール配信システム導入済） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織連絡協議会の防災研修会の開催 [継続] ○ 防災情報入手手段の周知（住民向けメール配信システム導入済） [継続]
察知する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難勧告等判断マニュアルの改正 ○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難勧告等判断マニュアルの改正 ○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難勧告等判断マニュアルの改正 [継続] ○ 防災情報の周知（自主防災組織会長へ説明） [継続]
行動する	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難行動要支援者名簿等を活用した避難訓練（自主防災組織に働きかけ） ○ 指定避難所の再編 ○ 自主防災組織連絡協議会による図上訓練 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難行動要支援者名簿等を活用した避難訓練（自主防災組織に働きかけ） [継続] ○ 自主防災組織連絡協議会による図上訓練 [継続]
学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織による防災訓練助成制度（上限5万円）の活用 ○ 自主防災組織連絡協議会による防災研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織連絡協議会による防災研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織連絡協議会による防災研修 [継続]
備える	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への働きかけ ○ 防災リーダーの養成（防災士取得等） ○ 防災研修会等での非常持出品の周知・啓発 ○ 自主防災組織で備蓄物資管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災リーダーの養成（防災士取得等） ○ 自主防災組織で備蓄物資管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織への働きかけ [継続] ○ 防災リーダーの養成（防災士取得等） [継続] ○ 防災研修会等での非常持出品の周知・啓発 [継続] ○ 自主防災組織で備蓄物資管理 [継続]